

# カスタムマスターメンテナンス

---

2019.09.11

# 改訂履歴

日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2019-09-11	V6.3	--	初版を発行しました。

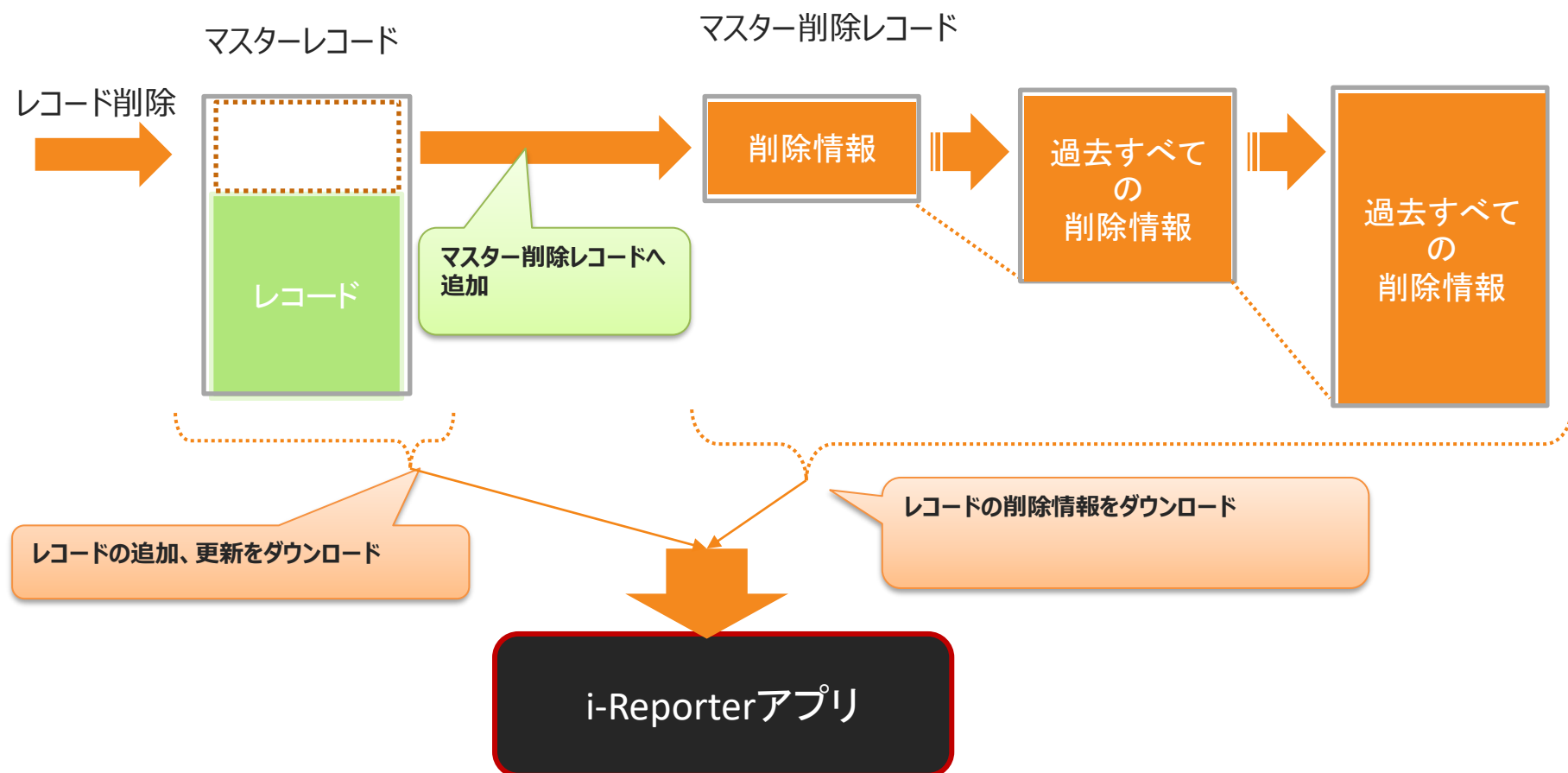
# 目次

- ▶ はじめに（削除情報とは）
- ▶ カスタムマスターメンテナンス 操作
- ▶ 注意点

# はじめに（削除情報とは）

削除情報とは、過去にレコード削除した情報を指します。

この削除情報は、カスタムマスターのレコードを削除後もアプリ側とのマスター同期のために保持され、破棄されません。これが溜まりすぎるとカスタムマスターの同期レスポンスが低下します。削除情報を破棄するのがカスタムマスターメンテナンス機能です。



# カスタムマスターメンテナンス 操作

- システム管理－カスタムマスターメンテナンスで削除レコードを破棄します。
- 操作するには以下の権限が必要です。
  - ✓ 「システム管理 - 削除」または「システム管理 - データ管理 - 削除」
  - ✓ 「カスタムマスター - メンテナンス」

ConMas Manager

ログイン中: ユーザー01 [ ログアウト ]  
Version: 6.3.19081

帳票定義 | 入力帳票 | データ出力 | 自動帳票作成 | ラベル管理 | 図書管理 | スケジュール | カスタムマスター | カスタムメニュー | システム管理

システム管理

- ユーザー管理
  - ユーザーアカウント操作ログ
- グループ管理
- 端末管理
- メール通知設定
- 共通マスター管理
- 閲覧参照ファイルアップロード
- タスク管理
- データ取り込み
- 帳票ロック一括解除

操作ログ

- ログイン履歴
  - ログ削除
- 帳票定義操作履歴
  - ログ削除
- 入力帳票操作履歴
  - ログ削除
- カスタムマスターメンテナンス**
- 共通操作

カスタムマスターメンテナンス

削除済みレコードの物理削除

⚠ タブレット保存可否を「する」に設定している場合は、使用しているすべての端末のカスタムマスターを同期してから削除を実行してください。

すべて  
 削除日数 365

削除

「すべて」を指定した場合、全レコードを完全削除します。

「削除日数」を指定した場合、指定した日数以前に削除されたレコードを完全削除します。  
例) 削除日数1で、現在日時が2019/09/11 13:00:00 の場合  
→ 2019/09/10 12:59:59 までに削除されたレコードが削除対象

結果  
削除件数: 101件

削除したレコードの件数が表示されます。

# 注意点

マスター削除情報を削除すると、まだ同期が終了していないi-Reporterアプリはレコードが残り続けます。

## ■ カスタムマスター設定を「ローカル保存“する”」の場合

本機能は、必ず下記いずれかの条件を満たしたうえで実行ください。

- すべてのi-Reporterアプリ端末のローカルマスター同期が完了している
- または
- すべてのi-Reporterアプリ端末のローカルマスターを削除する

## ■ カスタムマスター設定を「ローカル保存“しない”」の場合

- 条件なく実行可能